

お茶の水女子大学附属 中学校

所在地／〒112-8610 文京区大塚2-1-1
TEL／03-5978-5862
学校長／髙田 智
創立／1875年、東京女子師範学校が開校。
1980年、お茶の水女子大学文教育学
部附属から大学の付属校になる。
URL／www.fz.ocha.ac.jp/ft

	1年	2年	3年
男子	34名	38名	35名
女子	77名	76名	78名
クラス数	4組	4組	4組
中高総生徒数／703名 併設小から 約45%			



〈交通アクセス〉
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分
東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩13分

国立の中学校として最も古い歴史を持つ男女共学の付属校

国立の中学校としては最も古い歴史を持つ学校の一つで、「お茶中」の愛称で親しまれています。「自主自律の精神を持ち、広い視野に立って行動する生徒の育成」を目標としており、「習得・活用・探究」をキーワードとした自主研究など、主体性を重視した教育を実践しているほか、大学の付属校として研究開発や教育実習にも協力しています。併設高校は女子校で、例年、東大をはじめ難関大学に多数の進学者を出しています。

スクールライフ

●教育内容

中1は帰国生が別クラスですが、中2・3は一緒に学びます。3学期制(週5日が基本・月1回程度土曜授業あり)で、授業時間数は公立とほぼ同じですが、それぞれの教科で質の高い授業が展開されています。英語の一部は少人数分割授業で、ALTによる授業も行われています。また、中1・2の数学はチームティーチングで、小テストなどを行いながら基礎学力の向上をはかっています。中1後半より、総合学習の一環として「芸術と人間」「言語と記号」「自然と環境」「くらしと文化」「運動」の5領域13グループに分かれた「自主研究」を設定。自分で選んだテーマごとに、学年を超えたグループに分かれて調査・研究を

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	4	4	4	3	3
2年	4	3	4	4	3
3年	4	4	3	4	4
合計	12	11	11	11	10

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

◎登校時間：8時15分

行い、定期的に全員が発表の場を経験します。学校生活については、大学の緑豊かなキャンパス内にあり、広いグラウンドと自然豊かな環境も魅力の一つです。学校生活全般での盛んなICT活用のほか、お弁当注文システムやスラックス制服も導入しています。

●部活動

部活動は自主参加制ですが、中学校ではほぼ全員が加入しています。2025年4月現在、以下の部が新規部員を募集しています。

- 文化系／吹奏楽、科学、文化創造、演劇
- 体育系／硬式テニス、バレーボール、バスケットボール、サッカー、ダンス、バドミントン、卓球

●行事

生徒が企画・運営する秋の生徒祭(文化祭)と、学年縦割りの4色対抗で盛り上がる春の体育大会が二大イベントです。ほかにも、大学研究室訪問、新入生歓迎会、音楽行事、芸能鑑賞会、ランニングフェスティバルなどがあります。

●修学旅行・研修旅行

中1では、英語体験を中心とした1泊2日のグローバル・キャンプが行われます。中2で2泊3日の林間学校があり、志賀高原に行きます。中3では東北方面を訪れる2泊3日の修学旅行があります。

マネーガイド

■2025年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	教育充実金	その他	計
入学手続時	0円	0円	0円	0円	0円
初年度総額	0円	0円	180,000円	163,200円※	343,200円

※学年費、生徒会費、PTA費、行事費

※制服代は別途必要

◎寄付金：教育充実金(3年間分を初年度に、教育後援会に寄付する形で納入)

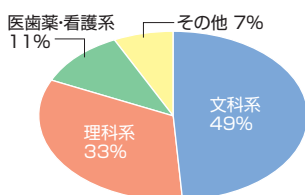
◎授業料：なし

◎奨学金・特待生制度：なし

進学指導の概要

中学からは内部試験を経て女子の約7～8割が附属高校に進学。ほか、男女とも、国公立・私立含めさまざまな進路があります。専門性の高い学校に進学する生徒もいます。各自が自分の進路に向き合い進学先を決定できるよう、早い段階からていねいな進路指導を行っています。附属高校は文部科学

■現役大学進学者の進路の内訳



省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されています。高3は現代文やコミュニケーション英語など

週11時間の必修授業以外は選択授業となり、個々の進路に対応しています。

■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京都大	一橋大	東京科学大	筑波大	お茶の水女子大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京理科大学	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大学
23年	1	—	2	—	4	13	1	5	—	—	—	2	1	3	26	12	17	28
24年	4	—	2	—	4	15	1	5	—	—	—	2	2	4	32	17	21	33
25年	5	—	4	—	2	7	—	—	2	1	3	—	1	1	36	24	25	23
23年	3	1	6	7	1	13	5	1	1	—	3	2	1	3	35	25	11	18
24年	3	1	7	9	1	13	6	1	1	—	3	2	1	3	38	21	12	21
25年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

★指定校推薦枠（2025年度）早稲田大5名、慶應義塾大6名、東京理科大学6名、学習院大8名、中央大3名、津田塾大1名、立命館大2名など

入試情報

■2025年度の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
一般	男子	約20	47	38	26	1.5
	女子	約25	210	147	36	4.1
帰国	男子	約15	4	4	4	1.0
	女子	約15	15	10	8	1.3

○配点：非公表

○合格最低点：非公表

25年の募集要項

※以下は2025年の募集要項です。2026年の要項は学校の発表をお待ちください。

検査日／2月3日 帰国2月5日

募集人員／男子約20名 女子約25名

帰国男女15名

合格発表／2月4日 帰国2月6日

※ウェブシステム上で発表

手続締切／2月5日 帰国2月6・7日

選抜方法／検査Ⅰ、検査Ⅱ、検査Ⅲとして実施。

国語(30分)、算数(30分)、
理科、社会、および教科の枠を超えた出題(45分)
報告書

※通学区域の指定あり。

※詳細は本校ホームページを参照。

面接／なし

帰国生のための試験／筆答と面接(個人・保護者)

受検料／5,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会】

10月18日(土)、11月1日(土)

※10月18日(土)は校舎見学会も実施します。

※入試説明会も兼ねた内容です。

【オープンスクール】

7月26日(土)

【生徒祭(文化祭)】

9月20日(土)、21日(日)

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOB・OGの声

- 学校を象徴する授業は、自分で決めたテーマについて、中2から本格的に取り組む「自主研究」です。わたしがテーマに選んだのは「人気」。言語と心理の両面から研究を進めていて、中3になったら小論文にまとめて発表します。
- 学校のいちばんの魅力は、生徒の自主性がとても重んじられていること。生徒会が中心となって学校生活が充実するようなさまざまなきまりも作っています。たとえば、夏の暑さをしのぐために、自由服期間というものがあるって、この期間は私服で登校しても構いません。これも生徒自身が決めたものです。